



岩手県

Iwate



岩手山

都道府県 基本情報

体感！感動！ワクワクいわて 学びを深める

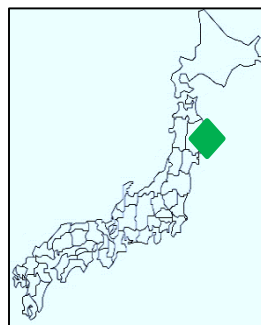
「生きる力」を育む感動体験を岩手で！

本州北東部に位置し、北海道に次ぎ、広大な土地にある岩手県。岩手には、十和田八幡平国立公園、三陸復興国立公園に代表される豊かな森林、広々とした高原、美しい海岸線など恵まれた自然があります。

岩手出身の石川啄木（歌人）、宮沢賢治（童話作家）、原敬（政治家）、後藤新平（政治家）、新渡戸稲造（思想家）を始めとする偉人や、「平泉」「橋野鉄鉱山」「御所野遺跡」の3つの世界文化遺産など歴史、文化に関する施設や史跡が各地にあります。

沿岸地域では2011年、東日本大震災津波により被災し、日本中、世界中の皆様から、温かい御支援、励ましをいただき、復興に向けて歩んできました。現在、沿岸各地域では、その教訓を伝え、防災に向けた取組を行っています。

また、食文化では、盛岡三大麺（冷麺、じゃじゃ麺、わんこそば）、県北の雑穀、県南の餅料理、沿岸の海鮮料理が魅力です。



十和田八幡平国立公園



陸前高田市・奇跡の一本松



雫石町・小岩井農場重要文化財ギャラリー



一戸町・御所野遺跡

岩手県

県庁所在地	盛岡市
人口	119.6万人
主な産業	製造業、建設業、農林水産業
世界文化遺産	「平泉の文化遺産」 「明治日本の産業革命遺産」 「北海道・北東北縄文遺跡群」
ユネスコ無形文化財	「早池峰神楽」「吉浜のスネカ」 「日本産漆生産・精製」
自然	十和田八幡平国立公園 三陸復興国立公園
問い合わせ	（公財）岩手県観光協会
電話	019-651-0626
メール	kyoryo@iwatetabi.jp

岩手県での学びのポイント

【震災学習】

東日本大震災津波から復興のプロセス、その後の防災への取組を学ぶ。

【自然・農山漁村体験】

自然の営みや自然と人間のあり方を体感する。

【歴史・文化学習】

世界遺産、偉人、地域文化を学び、体感する。



おすすめエリア



毛越寺本堂

おすすめポイント

世界遺産「平泉」の歴史と文化遺産

平安時代末期、奥州藤原氏四代が約100年にわたり、都の文化を受容しながら、独自に発展させた仏教寺院、浄土庭園などのすばらしい黄金文化遺産群です。

周辺の自然景観と一体となった「理想世界の表現」は、世界でも類例のない貴重な遺産として評価されています。

平泉一仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群一がユネスコ世界文化遺産に登録されています。

平泉町 歩いて巡る世界遺産

【中尊寺】

天台宗・東北総本山。金色堂をはじめ3000余点の国宝や重要文化財を伝える。

【毛越寺】

天台宗別格本山、大泉が池を中心とした「浄土庭園」と平安時代の伽藍遺構は、国の特別史跡、特別名勝の二重指定。

【岩手県立平泉世界遺産ガイダンスセンター】

シアターで仏国土の体感映像や平泉ガイダンス映像の上映、地形模型映像、パノラマイラスト、ジオラマにより、平安時代の生活を知ることができます。

JR平泉駅を中心に、街並みを歩きながら歴史探訪できます。街は景観条例により色彩が制限されており、いつもと違う風景を感じることができます。



平泉世界遺産
ガイダンスセンター

写経・座禅体験で心を磨く

中尊寺や毛越寺では写経や座禅の体験ができます。自分自身を見つめ、悟りを開くための修行であり、忍耐と集中の中で自らの心の動きに向き合う非日常的な時間を過ごすことができます。

伝統工芸である漆塗り「秀衡塗」の工房で、箸やスプーンに絵付けをして、オリジナル作品を作る漆塗り絵付け体験や、表具店でのちょうちん絵付け体験ができます。

また、「はっと」(小麦粉を使った汁物)作り体験で、郷土料理作りで地域の食を体験できます。

毛越寺座禅体験



おすすめエリア



岩手銀行赤レンガ館

おすすめポイント

もりおか散策 & 手づくり体験

岩手県の県庁所在地であり、盛岡城の城下町でもある盛岡市。市街地には江戸時代後期から明治、大正、昭和の建物や跡地が点在し、小グループでの自主研修に最適です。

盛岡中心部では、盛岡都心循環バス「でんでんむし」が走っており、1日フリー乗車券を利用すれば、中心部の観光地などをすべて回ることができます。

盛岡小さな博物館に登録している店舗での伝統工芸品の手づくり体験などを組み合わせて、オリジナルの盛岡文化体験コースを散策してください。

盛岡市 歴史・食・伝統を学ぶ

自主研修おすすめコース

1. もりおか歴史文化館
盛岡の祭り、城下町盛岡の成り立ち
2. 盛岡城跡公園
盛岡城の旧跡
3. 岩手県公会堂
アール・デコ様式の近代コンクリート建築
4. 石割桜
花崗岩の割れ目から伸びる桜
5. 岩手銀行赤レンガ館
明治44年の建築物
6. もりおか啄木・賢治青春館
さらに、盛岡三大麺（盛岡冷麺、盛岡じゃじゃ麺、わんこそば）や福田パンなどのソウルフードも。



もりおか歴史文化館

石川啄木と宮沢賢治

1886年生まれ、石川啄木は、盛岡中学時代から文芸活動に目覚め、意欲的に制作しています。歌集「一握の砂」をはじめ、26歳の生涯で、多くの短歌や詩、小説を残しています。盛岡には、啄木新婚の家があります。

1896年生まれ、宮沢賢治は、啄木と同じ盛岡中学で学び、「注文の多い料理店」や「銀河鉄道の夜」などの代表作を残し、37歳で生涯を閉じました。盛岡には、1924年に「注文の多い料理店」を出版した「光原社」があり、いーはとーぶアベニュー・材木町には、宮沢賢治にちなんだ像が多くあります。

もりおか啄木・賢治青春館は、1910年竣工の旧第九十銀行本店本館を活用して、盛岡の街と啄木と賢治の青春時代を紹介しています。

もりおか啄木・賢治青春館



施設紹介



震災を知り、防災を学ぶ 高田松原津波復興祈念公園 (陸前高田市)

復興のシンボル「奇跡の一本松」、津波のメカニズムからライフラインの確保、復興の記録を学ぶ「東日本大震災津波伝承館」、被災した状況のまま内部公開されている震災遺構「旧気仙中学校」、「道の駅高田松原」が隣接する防災学習の拠点。



多様な防災学習プログラム 三陸鉄道「震災学習列車」ほか

列車で移動しながら学ぶ「震災学習列車」、津波被害を防いだ水門の歴史を学ぶ「普代水門」、宮古市の震災遺構「たろう観光ホテル」、釜石市の小中学校の避難路をたどり、生徒の防災の取組を聞く、伝承施設「うのすまいトモス」など、多様な防災プログラムがあります。



自然と人間の関係、地球環境を考える イーハトーヴォ安比自然学校 (八幡平市)

ブナの森探検、トレッキングから、竿作りからはじめて魚を釣り、焼いて食べる釣堀体験まで、自然と人間の関係や自然環境を考えるための豊富な体験メニューがあります。

マウンテンバイク、ルアーフィッシング、カヌー・カヤック、パラグライダーなどのスポーツ体験も充実しています。



漁業体験で海と食を学ぶ やまだワンダフル体験ビューロー (山田町)

牡蠣・ホタテの養殖いかだ見学、漁業体験、いかさばきやいか焼き体験で、震災からの漁業の復興や海と食の大切さを学ぶプログラムです。

新生やまだの震災語り部では、街歩きをして、商店街の復興の状況を聞きながら、牡蠣の殻むきなどの体験もできます。

施設紹介



秋は紅葉、冬は水墨画の世界 猊鼻溪（一関市）

日本百景のひとつ。砂鉄川が石灰岩を浸食してきた約2kmの渓谷で、兩岸には高さおよそ100mの断崖がそびえています。流れは静かで、舟下りでは船頭が竿一本で巧みに舟を操り唄う「げいび追分」が響きます。



山里海に囲まれた自然・生活体験 久慈市ふるさと体験学習協会 （久慈市）

山、里、海の自然に恵まれた土地で、自然と上手に付き合いながら心豊かに暮らす人々。自然の中で生きていく人の知恵にふれ、その生活の基盤となっている雄大な自然の中の説話を体験できます。

山村漁村での民泊や自然の中での様々な体験を通して、生きる力を学ぶことができます。



冬だから楽しめるスキー体験 安比高原スキー場/雫石スキー場/ 夏油高原スキー場ほか

ゲレンデ総面積282ha、コース総延長45.1km、コース数21コースという東北屈指のビッグゲレンデの安比高原スキー場のほか、県内20のスキー場があります。

スキーだけではなく、スノートレッキング、雪上のバナナボートやラフティングなども体験できます。

人とふれあい、自然とふれあう 雫石グリーンツーリズム協議会ほか

岩手県内の民泊受入団体は、主に13団体、1団体最大300人程度まで受入しています。

田植えなどの農業体験のほかに、郷土料理づくり、ホタテや牡蠣の養殖、リンゴの収穫体験など地元の人々とふれあいながら楽しく農山漁村体験ができます。

施設紹介



日本三大鍾乳洞

龍泉洞・龍泉新洞科学館（岩泉町）

日本三大鍾乳洞のひとつであり、国の天然記念物の龍泉洞の吸い込まれるような地底湖の神秘を体感してください。

昭和42年に発見された洞くつを使った科学館では、縄文時代の鍾乳洞での生活を再現しています。



北海道・北東北の縄文遺跡群

世界遺産 御所野遺跡（一戸町）

2021年に世界遺産に登録された「北海道・北東北縄文遺跡群」の構成資産のひとつ。

5,000～4,200年前の縄文時代中期の大規模なムラの後で、800以上の竪穴建物やストーンサークルが計画的に配置されていた場所です。

一部復元、博物館も併設しています。



農場めぐりバスツアーが人気

小岩井農場（雫石町）

農場めぐりバスツアーや森林体験プログラムの起点となる「まきば園」は、50年以上の歴史がある岩手県を代表する観光地です。

近代農業重要文化財ギャラリーでは、小岩井農場の歴史を学ぶことができます。名物のジンギスカン料理やソフトクリームもどうぞ。



明治日本の産業革命遺産

世界遺産 橋野鉄鉱山（釜石市）

2015年に世界遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産」の構成資産のひとつ。現存する日本最古の高炉跡があり、採掘から運搬、製錬に至る製鉄工程を、総合的に学べる遺跡です。

釜石市内にある「鉄の歴史館」では、展示品やシアターで近代製鉄を紹介しています。

施設紹介



奥州藤原氏の歴史と文化を体感 歴史公園えさし藤原の郷（奥州市）

奥州藤原氏の歴史と文化を体感できる、歴史テーマパーク。多くの大河ドラマや映画のロケ地として欠かせない場所となっています。

平安時代を体感できる着物体験をはじめ、鎧の着用や弓矢体験など、体験コーナーも人気です。



詩人、童話作家、宮沢賢治の世界 宮沢賢治記念館・童話村（花巻市）

宮沢賢治のさまざまなジャンルの芸術作品や研究論文を公開しているイーハトーブ館。童話作家、科学者、農業指導者、地質学者である宮沢賢治の足跡をたどる記念館。宮沢賢治の童話をテーマとした童話村。

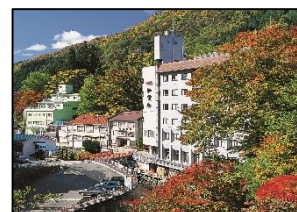
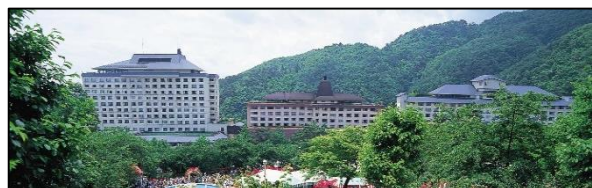
知らなかった宮沢賢治の一面に出会えます。



農村の原風景で民泊・農村体験 遠野ふるさと村（遠野市）

懐かしくのどかな風景の中で、さまざまな農村体験ができます。遠野の自然とガイドとの素朴な交流が魅力です。

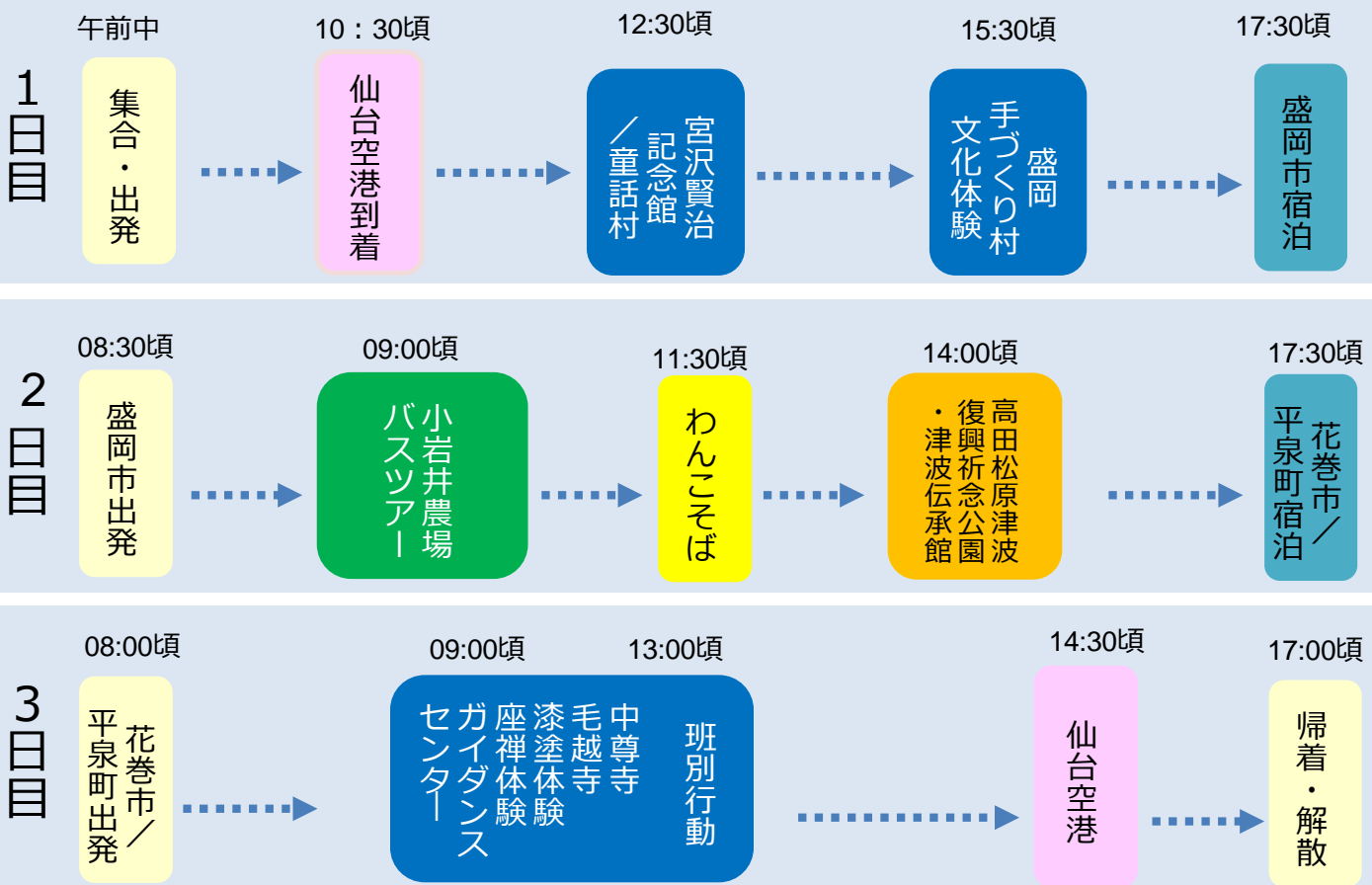
民泊との組み合わせで、地域での交流を深めて、スローライフを体感してください。



250人以上収容の主な宿泊施設 花巻温泉千秋閣/ホテル志戸平/ ホテル紫苑/愛真館ほか

ANAホリディ・インリゾート安比高原 320名、八幡平マウンテンホテル 360名、花巻温泉ホテル千秋閣 500名、湯の杜ホテル志戸平 663名、渡り温泉ホテルさつき 250名、ホテル紫苑 500名、愛真館 530名、ホテル森の風鶯宿 400名、雫石プリンスホテル 539名、休暇村岩手網張温泉 250名

モデルコース



■宮沢賢治記念館／童話村



童話村／賢治の童話をテーマにした施設を散策しながら賢治の童話の原点にふれる。

■盛岡手づくり村



盛岡の地場産業、南部せんべい手焼き体験や盛岡冷麺作り体験、工芸品のものづくり体験など、盛岡の文化を体験できる。

■小岩井農場



農業、林業のあり方をはじめ、バイオマス発電に取り組む小岩井農場のバスツアーは、SDGs学習に最適です。

■わんこそば（給仕体験）



わんこそばは、盛岡や花巻市内のお昼のイベントとして定番、給仕体験ができるところもある。

■高田松原津波復興祈念公園



東日本大震災津波の状況を知り、防災や復興のあり方を考える。関係者へのインタビューを含めた実施も可能である。

■平泉世界遺産学習・体験



金色堂、浄土庭園、オリジナル箸作り、平安時代の展示品による学習など、興味ある内容を組み合わせ散策しながら班別行動ができる。